

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：財務課
 担当名：財産管理担当、施設整備担当
 内線：6646 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
B11	快適ハイスクール施設整備費			一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	快適ハイスクール施設整備費
事業期間	平成13年度～	根拠法令	なし			宣言項目		
						分野施策	030622 質の高い学校教育の推進	
1 事業概要 大規模改修までの中間改修として、県立高校建物の屋上防水改修、外壁改修、設備改修、バリアフリー改修、トイレ改修を実施し、校舎の快適性を確保する。 また、トイレ改修については、大規模改修や快適ハイスクール施設整備の改修と並行して必要な時期に工事を進めることにより、乾式化・洋式化などの環境改善のスピードアップを図る。 (1) 快適ハイスクール △225,716千円 工事請負費が見込みを下回ったこと等による減 (2) トイレ改修の加速化 △265,840千円 工事請負費に係る入札差金等による減				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 快適ハイスクール 設計、工事 1,095,731千円 イ トイレ改修の加速化 設計、工事 1,687,572千円 (2) 事業計画 ア 快適ハイスクール (ア) 雨漏り対策として、建物の屋上や外壁の防水工事を実施する。 (イ) 開かれた学校づくりのため、スロープ・階段手すりの整備及び外部出入り口の改修などバリアフリー化を推進する。また、給水管の敷設替え、受水槽・高架水槽の交換及び図書室、パソコン室等の空調、消火管などの設備改修を実施する。 (ウ) トイレの洋式化、プースの取替、便器の自動洗浄化、配管替え、乾式床化などを実施する。 イ トイレ改修の加速化 トイレの改修は基本的に大規模改修等により進めていくが、実施までに時間を要するものについては、スピードアップの観点からトイレ単独での改修を進めていく。 ウ 令和元年度 (ア) 快適ハイスクール設計 1校 2棟 (狭山緑陽高) (イ) 快適ハイスクール工事 5校 7棟 (新座柳瀬高、小川高、与野高、久喜高、川越西高) (ウ) トイレ改修の加速化 設計 13校 13棟、工事 22校 22棟 (3) 事業効果 ア 児童・生徒の安全の確保、建物の長寿命化と維持修繕の低減 (ア) 平成30年度：設計 7校 8棟、工事 5校 7棟、トイレ改修の加速化工事 13校13棟 (イ) 平成29年度：設計 3校 5棟、工事 6校 8棟、トイレ改修の加速化設計 31校33棟 (ウ) 平成28年度：設計 6校 6棟、工事 7校 7棟、緊急修繕対応 7施設 イ トイレ洋式化100%達成年度の前倒し 従来：令和13年度 → 加速後：令和6年度 (4) 補正予算の概要 ア 快適ハイスクール：工事請負費が見込みを下回ったこと等による減 イ トイレ改修の加速化：工事請負費に係る入札差金等による減				
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 緊急防災・減災事業債(5,000千円)の元利償還金の70%及び地域活性化事業債(1,275,000千円)の元利償還金の30%が後年度基準財政需要額に算入される。								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円								
				財 源 内 訳				
予算額		県 債					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△491,556	△490,000					△1,556	2,291,747
現計額	2,783,303	2,774,000					9,303	